

# 地域資料の紹介

地域雑誌の目次を、エコール（上田地域図書館情報ネットワーク）に登録し、目次内容を検索できるようにしています。これまでに登録した雑誌は「信濃教育」「ちょうま」「伊那路」などです。スタッフ3名で通年、作業しています。上田市委託事業です。

## スタッフの声

●●● 私は2014年から登録の仕事をやらせて頂いています。今年度は「信濃教育」に取り組んでいます。古い資料なので著者名の読みを調べたり、旧漢字や今ではあまり使われない言葉に苦戦しています。けれどそれもクイズを解いているような感覚で面白味があります。

近世から遡っているのです、今は大正初期の入力をしています。100年前の教育者が何を考えていたのかが分かる、貴重で興味深い資料で、大変意義のある仕事だと思って取り組んでいます。



●●● 地域誌の登録を始め、当初は読めない、知らない地名が多く、同じ県内なのにこんなに知らなかったものかと気づきました。

今年度は信濃教育の登録を行っていますが、年を遡っていくにつれ旧字が多くなり、文字を探すのに手間がかかりました。文字の他に著者名の読みを見つけるのが大変なところです。登録を始め3年目に入り、少しエコールのデータも見慣れてきたので、以前よりはつけられるようにはなってきましたが、毎号新しい名前が出てくるたび、人物事典やインターネットで検索しながらの登録です。

登録作業を行い、今まで知らなかった地名、文字、検索するための書籍やWebページなど色々なことを知ることができました。

●●● 昨春入会し、登録作業をさせていただくようになりました。

旧字や歴史的仮名使い、旧制度等の知識が求められ、著者名や記事タイトルの多様な読み方等に悩みながら取り組んだ一年でした。

そんな中、以前登録された資料について“遠方からも問い合わせがある”とのお話をお聞きして、地域資料があることやそこに収録されている記事を検索できるようにすることがいかに役立つかを再認識し、大変やりがいを感じています。